



「暁海」

没後50年記念

日本画家

児玉希望と安芸高田

令和3年4月24日(土) - 6月27日(日)

安芸高田市歴史民俗博物館

〒731-0501 広島県安芸高田市吉田町吉田278-1 TEL (0826) 42-0070

■入館料／大人300円(200円) 小中学生150円(100円) ※()団体20名以上
■開館時間／9時～17時 ■休館日／毎週月曜日(5月3日は開館)、4月30日、5月6日

※5月5日こどもの日は中学生以下無料



没後50年記念 児玉希望と安芸高田



児玉希望生誕地石碑（本市高宮町原田）

日本画家児玉希望（本名省三）は、高田郡来原村（現本市高宮町）に誕生。地元原田尋常小学校、吉田尋常小学校高等科（現本市吉田町）を卒業。上京後画家を志し川合玉堂に弟子入りすると、わずか4年後の大正10年には帝展に初入選。一つの画風に留まることなく常に新しい表現を追求し、多彩な作品を生み続け中央画壇で活躍しました。また後進の育成にも尽力し、奥田元宋など多くの弟子を育てました。

希望がふるさとに寄せる思いは強く、帰郷の際は親戚・知人・母校なども訪問して作品を贈っています。

没後50年にあたる今年、児玉希望を偲んで安芸高田にゆかりのある作品を中心に展示します。

【児玉希望略年表】 〈 〉は年齢

- 明治31年(1898) 誕生。本名省三
- 大正6年(1917) 川合玉堂に弟子入り〈19〉
- 昭和3・5年(1928・30) 帝展で特選〈30,32〉
- 昭和7年(1932) 帝展の審査員となる
- 昭和28年(1953) 日本芸術院賞受賞〈55〉
- 昭和32年(1957) 渡欧。1年滞在し、各地で個展を開催〈59〉
- 昭和33年(1958) 日本芸術院会員となる
- 昭和36年(1961) 日展常務理事となる
- 昭和41年(1966) 東京上野不忍池弁天堂の天井画「龍」作成〈68〉
- 昭和45年(1970) 代表作を含む作品の大半を広島県立美術館に一括寄贈
- 昭和46年(1971) 死去。享年73



1



2



3



4



5

- 1 馬図：希望6歳時の馬の絵（個人蔵）
- 2 白鷹図（絵馬）：昭和15年（1940）奉納（原田八幡神社蔵）市重要文化財
- 3 富士：昭和30年吉田町へ寄贈
- 4 大川端：昭和30年代頃、高宮中学校へ寄贈
- 5 鷲：高宮町へ寄贈

安芸高田市歴史民俗博物館

検索

【会期内イベント】

- ◆ロビートーク：「児玉希望の魅力」
 - ・講師：ふくやま美術館学芸担当次長 永井明生氏
 - ・日時：5/22(土) 13:30～15:00
 - ・参加費：無料（要予約、先着30名、5/1募集開始）
- ◆学芸員による展示解説（予約不要・要入館券）
 - ・日時：4/24(土) 5/22(土) 6/26(土) 各回11時～

■アクセス

- 自動車 中国道高田ICより15分、広島県庁より国道54号線で約1時間20分
- バス 広島バスセンター又はJR可部駅より「吉田」行、「安芸高田市役所前」下車

ご来館の皆様へ

新型コロナウイルス感染拡大の防止のためご来館の際にはマスクの着用、手指の消毒等にご協力ください。また、状況によってはイベント日程・内容が変更となる場合がありますので、当館ホームページ等をご確認ください。